

## 第 47 回「全日本中学生水の作文コンクール」募集案内

平成 26 年 7 月に施行された水循環基本法第 10 条において、国民の間に広く健全な水循環の重要性についての理解と関心を深めるようにするため、「水の日」が 8 月 1 日と定められました。

国及び愛知県では、水の日趣旨にふさわしい事業として、次代を担う中学生を対象に、水について理解を深め、考える機会とする「全日本中学生水の作文コンクール」を次のとおり実施します。

### 1 テーマ

『水について考える』（個別の題名は自由）

水は、地球上の全ての生命の源であり、特に私たちの生活の営みや農業・工業等にとって不可欠なものです。一方、水は、「恵み」の一面もあれば、豪雨や洪水、濁水などの「災い」という一面もあります。

また、私たちの暮らしは、水によって支えられていますが、地球上の水は無限ではありません。私たち一人一人が水循環の重要性を理解し、水との関わり方を学んで、水の恩恵を享受し続けるために、何をすべきか考えることが重要です。

あなたにとって、水とはどんなものですか？暮らしの中での体験や授業で学んだこと、調べたことをもとに、水についての考えを作文にまとめてみませんか？

### 2 応募資格

令和 7 年度に愛知県内の中学校に在学中の者、または、愛知県内在住の中学生と同じ学齢の者

### 3 原稿

400 字詰原稿用紙 4 枚以内で日本語により表記された個人作品に限ります。

### 4 募集期間

令和 7 年 2 月 1 日（土）から令和 7 年 5 月 8 日（木）到着分まで有効

### 5 募集方法

作文には、別紙記載例を参考に、本文の前（原稿用紙枠内）に題名、学校名（ふりがな）、学年、氏名（ふりがな）を記入し、6 の宛先に送付してください。

### 6 宛先

〒460-8501（県庁住所は記載不要）

愛知県建設局水資源課 企画・調整グループ

電話：052-954-6118（直通）

## 7 賞及び賞品（予定）

### （1）愛知県表彰（都道府県審査）

- |             |         |
|-------------|---------|
| ア 最優秀賞（1編）  | 賞状、楯、副賞 |
| イ 優秀賞（4編以内） | 賞状、副賞   |
| ウ 入選（3編程度）  | 賞状      |

※愛知県表彰の最優秀賞受賞者は、県管理の羽布ダムにおいて、「一日管理所長」の体験（管内巡視、PR活動等）をしていただくことができます。

（最優秀賞受賞者が、下記の国の「一日事務所長」の体験を希望される場合は、優秀賞受賞者が体験をしていただくことができます。）

### （2）国表彰（中央審査）

- |                                       |       |
|---------------------------------------|-------|
| ア 最優秀賞（内閣総理大臣賞 1編）                    | 賞状、副賞 |
| イ 優秀賞（農林水産大臣賞等 8編程度）                  | 賞状、副賞 |
| ウ 入選（30編程度）                           | 賞状、副賞 |
| エ 佳作（中央審査会へ作文が送付された者のうち、ア、イ及びウを除く者全員） | 記念品   |

※国表彰の最優秀賞及び優秀賞受賞者のうち、希望者については、中部地方整備局等又は水資源機構の現地事務所において、「一日事務所長」の体験（管内巡視、PR活動等）をしていただくことができます。

## 8 入賞発表

入賞発表は、7月中旬を目途に所属学校を通じて入賞者へ通知します。また、7月下旬に報道発表を予定しています。

なお、入賞作文については、作文のほか、記載された学校名・学年・氏名を国土交通省及び愛知県のWebページ等に掲載するほか、報道機関を含めた関係者へも提供することとなりますので、あらかじめ御承諾の上、御応募ください。

## 9 賞状等の授与（予定）

所属学校を通じ賞状等を送付いたしますので、これをもって授与と代えさせていただきます。

なお、国表彰の最優秀賞及び優秀賞の受賞者は、国が主催する行事に招待され、その際に賞状及び副賞が授与されます。

## 10 個人情報の取扱い

本コンクールの応募作文に記載されている個人情報は、本コンクールの運営に必要な範囲内で利用します。また、応募者の同意なく、利用目的を超えて使用することはありません。

## 11 その他

主催：水循環政策本部、国土交通省、愛知県

後援：文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省、愛知県教育委員会、水の週間実行委員会、独立行政法人水資源機構、全日本中学校長会